週間情報

No.2340
発行日　平成23年10月25日
発行所　全国消防長会
　　（財）全国消防協会
担　当　企画課 03(3234)1321

両会の動き

◆　消防実務講習会（警防・救急）の実施

（財）全国消防協会
（財）全国消防協会北海道地区支部

（財）全国消防協会、（財）全国消防協会北海道地区支部では、平成２３年１０月１３日（木）、北海道釧路市の釧路プリンスホテルにおいて、消防職員の知識及び能力の向上を図ることを目的として、警防・救急関連の消防実務講習会を実施しました。

本講習会は、平成２３年度の事業計画に基づき釧路短期大学及び消防関係機関から講師をお招きし、警防及び救急に従事する職員を対象として実施しました。

消防本部の動き

◆　東京消防庁における平成２４年度受託研修に関するお知らせについて

東京消防庁（東京）

東京消防庁では、各消防本部の希望職員を対象とし、受託研修を実施しています。

これまでの実績で、要望の多い「高度救助技術」及び「火災調査技術」の平成２４年度実施の受託研修について、下記のとおり実施することとしましたのでお知らせします。

なお、多数の消防本部職員が受託研修に参加できるよう、各消防本部努めて１名の申し込みでお願いします。申し込み多数の場合、平成２２、２３年度に実施した消防本部には、ご遠慮していただく場合もありますのでご了承ください。

＜申込受付期間＞

平成２３年１１月７日（月）から平成２３年１１月３０日（水）まで

電話等による申込受付終了後、当庁所定の様式により正式申請をしていただきます。

＜対象となる研修、標準期間、実施時期＞

研修名	標準期間	実施時期	受入人数
高度救助技術研修 （ハイパーレスキューにおける訓練）	２日勤	平成２４年４月から平成２５年３月までの間で当庁が指定する期間	各消防本部 １名
火災調査技術研修 （火災現場における調査実習等）	５日勤		

詳細は、事務担当者までお問い合わせください。

【連絡先】人事部人事課試験研修係
担　当：中嶋、東野
電　話：０３－５２５３－７５２５
　　内線３１４６

◆　平成２３年度 神奈川県 県西地区消防合同訓練の実施について

湯河原町消防本部（神奈川）

神奈川県県西地区２市８町を管轄する小田原市消防本部、足柄消防組合消防本部、箱根町消防本部、湯河原町消防本部の４本部では、平成２３年１０月１３日（木）に湯河原町において、下記のとおり合同訓練を実施しました。

この訓練は、平成１１年８月に山北町の玄倉川で発生した災害を教訓にし、県西地区各本部の連携強化並びに災害対応技術の向上を図るため毎年実施し、今回で１２回目となります。

今年の訓練は、未曾有の被害をもたらした東日本大震災に緊急消防援助隊として、県西４本部が出動した経験を踏まえ、また発生が危惧されている東海地震や県西部地震に備えるため、近県において直下型地震が発生し、消防水利が不足した防ぎょ困難地域での延焼火災を想定し、遠距離中継放水訓練を実施したもので消防部隊８隊、職員５０名が参加しました。

県西地区各消防本部では、今後も住民の安全・安心のため複雑多様化する災害に対し、連携強化を図っていきます。

記

日　　時　　平成２３年１０月１３日（木）　８時から１２時
場　　所　　集結訓練　　湯河原町海浜公園（湯河原町門１１番）
　　活動訓練　　湯河原町民体育館及び駐車場（湯河原町中央二丁目２１番）

※集結訓練後、活動部隊が場所を移動し町民体育館周辺において訓練を実施したものです。

【集結訓練の状況】

【活動訓練の状況】

◆　マラソン大会で住宅用火災警報器の設置を広報

須坂市消防本部（長野）

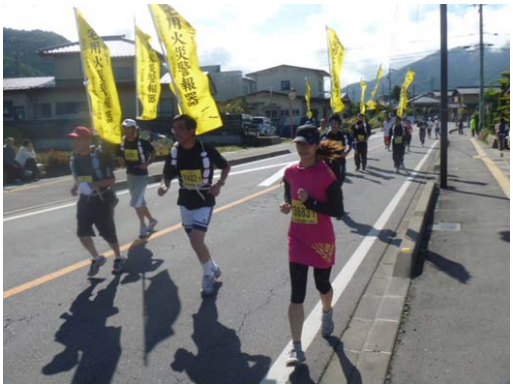
須坂市消防本部では、平成２３年１０月１６日（日）、須坂市で行われた「竜の里須坂健康マラソン全国大会」において、住宅用火災警報器設置促進の広報を実施しました。

当日は、５９歳の警防課長を筆頭に女性救急救命士１名を含む職員１０名が「設置して安心　住宅用火災警報器」と書かれたのぼり旗を背負って、秋晴れの好天の中、１０キロの部に参加し、沿道から盛んな声援を受け、全員そろってゴールしました。

この健康マラソンは、健康づくりと青少年の健全育成の一環として、多くの市民の参加に併せ、全国からランナーを迎え、人とのふれあいを大切に、生涯にわたって健康の保持と増進を図ることを目的に毎年実施されています。

メインコースは沿道の畑にぶどう、リンゴなどがたわわに実る通称「くだもの街道」です。

全国の皆さんも、来年は是非ご参加ください。



【のぼり旗を背負い職員がマラソンで広報を実施】

◆　**屋内消火栓操法競技大会の実施**

～自衛消防隊員が初期消火技術を競い熱戦を繰り広げる！～

泉佐野市消防本部（大阪）

泉佐野市消防本部では、平成２３年１０月１３日（木）１３時００分から泉佐野市住吉町１番地不二製油株式会社阪南事業所グラウンドにおいて、泉佐野市火災予防協会主催、泉佐野市消防本部後援により、第３５回屋内消火栓操法競技大会を開催しました。

本大会は、昭和５２年に管内の屋外消火栓設置事業所を対象にした事業所における防火防災意識の高揚と、初期消火技術の習得を目的に第１回を開催し、昭和５５年の第４回から屋内消火栓操法競技大会と改称し、参加事業所の対象を拡大して、今回は第３５回目で、本年は４１事業所４６チーム計１３８名が参加しました。

本大会は、例年、泉佐野市長をはじめ、泉佐野市議会議長、田尻町議会議長など、数多くの方々が来賓者として出席され、ご祝辞を頂戴したのち、昨年優勝チームである不二製油株式会社阪南事業所の尾森仁美氏の選手宣誓が行われ、操法が開始されました。各チームとも、気合の入った掛け声とともに選手達が汗まみれになりながら競技を行い、また、応援に駆けつけた方々の声援が加わることで会場内に歓声が響き渡り、まさに選手と関係者が一体となった形で熱戦が繰り広げられ、日頃の訓練成果を発揮することができました。

【女性事業所隊によるホース延長】

【男性事業所隊による放水】

◆　**電話番号等の変更**

○　３２２０４　沼津市消防本部（静岡）

新電話番号　　０５５－９２０－０１１９

新メールアドレス　fd-soum@city.numazu.lg.jp

※　移転のため、平成２３年１０月１日（土）付けで変更しました。

※　その他の変更は、前号でお知らせしたとおりです。

◆　**ホームページＵＲＬの変更**

○　３１３０１　前橋市消防局（群馬）

新ホームページＵＲＬ

http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/188/202/203/p003698.html

※　平成２３年１０月１日（土）付けで変更しました。

国等の動き

◆　**住宅用火災警報器設置対策連絡会の設置について**

消防庁

「住宅用火災警報器設置対策連絡会の設置について(通知)」（平成２３年１０月１４日付け消防予第３９０号）が予防課長名にて、各都道府県消防防災主管部長及び東京消防庁・各政令指定都市消防長あてに次のとおり通知されましたのでお知らせします。

住宅用火災警報器（以下「住警器」という。）の設置対策については、「住宅用火災警報器の設置対策について」（平成２３年９月３０日付け消防予第３７１号）及び「住宅用火災警報器設置対策に係る各種施策の運用について」（平成２３年９月３０日付け消防予第３７２号）において、設置対策基本方針及び留意事項等を示したところですが、今般、全国消防長会から本基本方針等の趣旨に鑑み、別添（省略）のとおり「住宅用火災警報器設置対策連絡会の設置について」（平成２３年１０月１３日付け全消発第３７９号）が発出され、既に設置されている「住宅用火

災警報器設置推進連絡会」を、「住宅用火災警報器設置対策連絡会」として新たに位置付けた上で、推進を図っていくこととされましたのでお知らせします。
　また、各都道府県消防防災主管部長にあっては、貴都道府県内の消防本部等（消防本部を置く場合は消防本部であり、置かない場合は町村をいう。以下同じ。）に対し、この旨周知いただくようお願いします。

【連絡先】予防課
担　当：滝、児玉、石倉
電　話：０３－５２５３－７５２３
E-mail：t2.ishikura@soumu.go.jp

◆　平成２３年度消防設備関係功労者等に係る消防庁長官表彰式の開催

消防庁

　標記について、平成２３年１０月１４日に次のとおり報道発表されましたのでお知らせします。
　消防庁では、平成２３年１１月４日（金）午後３時３０分より、明治記念館（ 東京都港区元赤坂２－２－２３）において標記の表彰式を執り行います。
　表彰の対象は「消防設備保守関係功労者」、「消防機器開発普及功労者」及び「優良消防用設備等」であり、受賞者は別紙（省略）のとおりとなっています。

【消防設備保守関係功労者表彰】　２５名
　消防用設備等の設置及び維持管理の適正化を通じ、消防行政の推進に寄与し、その功績が顕著であった者

【消防機器開発普及功労者表彰】　２４名
　消防機器その他の消防に関する物品の開発・普及等を通じ、消防行政の推進に寄与し、その功績が顕著であった者

【優良消防用設備等表彰】　１４件
　平成２２年度末までに設置された消防用設備等又は特殊消防用設備等のうち、消防防災技術の高度化に資するもので、他の模範となるもの

※　全文は、消防庁ホームページ（http://www.fdma.go.jp/neuter/houdou_01/houdou23nen.html）に掲載されています。

【連絡先】予防課
担　当：目貫・柳瀬
（消防設備保守関係功労者表彰）
（消防機器開発普及功労者表彰）
岡澤・池町
（優良消防用設備等表彰）
電　話：０３－５２５３－７５２３
ＦＡＸ：０３－５２５３－７５３３

◆　平成２３年１月～６月中の製品火災に関する調査結果

消防庁

　標記について、平成２３年１０月２０日に次のとおり報道発表されましたのでお知らせします。
　消防庁では、消費者の安心・安全を確保するため、火災を起こす危険な製品の流通防止を目的として、平成２３年１月～６月中に発生した自動車等、電気用品及び燃焼機器に係る火災※のうち、「製品の不具合により発生したと判断される火災」及び「原因を特定できない火災」の製品情報を調査しました。（別添参照(省略)）
　その結果は、以下のとおりです。
　①　「製品の不具合により発生したと判断される火災」が６１件
　②　「原因を特定できない火災」が２１８件
　調査結果の概要

	自動車等	電気用品	燃焼機器	全　体
① 製品の不具合により発生したと判断される火災	４	４６	１１	６１
② 原因を特定できない火災	１０９	７９	３０	２１８
合計	１１３	１２５	４１	２７９

※　消防機関の火災原因調査の結果、使用者の使用方法の不良等及び自然災害に起因する火災など、製造事業者等の責任ではないと判断された火災については、本調査の対象外になります。

消防庁では、この結果を各都道府県等に通知するとともに、関係省庁と連携して製品に起因する火災の再発防止のために活用することとしております。
※　全文は、消防庁ホームページ(http://www.fdma.go.jp/neuter/houdou_01/houdou23nen.html)に掲載されています。

【連絡先】予防課消防技術政策室
担　当：椎名・熊谷・駒場
電　話：０３－５２５３－７５４１
ＦＡＸ：０３－５２５３－７５３３

◆　平成２３年夏期（７月～９月）の熱中症による救急搬送の状況

消防庁

標記について、平成２３年１０月２１日に次のとおり報道発表されましたのでお知らせします。
消防庁では、夏期（７月～９月）の熱中症による全国の救急搬送状況について取りまとめましたので、その概要を公表します。
【資料】（省略）
・平成２３年夏期（７月～９月）の熱中症による救急搬送状況
・平成２３年９月の熱中症による救急搬送状況
※　全文は、消防庁ホームページ
(http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/2310/231021_1houdou/01_houdoushiryou.pdf)
に掲載されています。

【連絡先】救急企画室
担　当：長谷川・伊藤・渡邊(俊)
電　話：０３－５２５３－７５２９
ＦＡＸ：０３－５２５３－７５３９

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。
週間情報への投稿は企画課へ！
TEL　03-3234-1321　FAX 03-3234-1847　E-mail ： weekly@fcaj.gr.jp